

1. 経営理念

「JA赤城たちばなは、人と農を愛し地域の発展に貢献します。」

- JA赤城たちばなは人を大切にします。

人とは、組合員、利用者、地域の人々、役職員のことであり、お互いに人を思いやるやさしい心・助け合う心・協同の心を育み、人と人の絆を大切にします。

- JA赤城たちばなは自然を大切にします。

農業を通じて水・緑を守り、美しい環境を残していくために自然を大切にします。

- JA赤城たちばなは地域の発展と豊かな暮らしの実現に貢献します。

JAは地域の人々と共生・共存します。JAの持つ機能を最大限に発揮し、ニーズに合った事業・サービスを提供し、豊かな暮らしの実現と安心して暮らせる明るい社会づくり、地域の発展に貢献します。

2. 経営方針

社会情勢や経済基盤の変化によって組合員・地域住民の価値観が多様化している中で、協同組合活動が担っている社会的責任の原点である「営農とくらしを守る」ことを基本に各事業を通じ地域農業振興と、地域社会の活性化に貢献します。

JAの経営資源の確保、財務の健全性、経営の透明性を一層高め、いかなる環境変化にも対応できる経営基盤の強化を図るとともに、組合員・利用者の期待に応えられるきめ細かいサービスの提供に努めてまいります。

県下JAの基本方針を設定する第38回JA群馬県大会で決議された農業の復権、地域の再生、JA経営の変革の3つの重点事項を実践し信頼され必要とされるJAを目指します。

I 消費者との連携による農業の復権

- (1) 生産・販売戦略による農業所得の増大
- (2) 農地活用と担い手支援による農業振興強化
- (3) 安全・安心な農畜産物の提供

II 総合性発揮による地域の再生

- (1) 組合員・地域住民の生活の総合支援
- (2) 「食と農」を軸とした地域活性化

III 協同を支えるJA経営の変革

- (1) 総合事業を発揮するための健全経営の確立
- (2) 組合員・地域住民満足度の向上
- (3) 専門性の発揮のための人材育成の実践
- (4) 地域特性を踏まえた経営戦略
- (5) JA合併の研究への取り組み

3. 経営管理体制

当JAは、農業者により組織された協同組合であり、正組合員の代表者で構成される「総代会」の決定事項を踏まえ、総代会において選出された理事により構成される「理事会」が業務執行を行なっています。

また、総代会で選任された監事が理事会の決定や理事の業務執行全般の監査を行なっています。

JAの業務執行を行なう理事には、組合員の各層の意思反映を行なうため、青年部や女性部などからも理事の登用を行なっています。また、信用事業については専任担当の理事を置くとともに、農業協同組合法第30条に規定する常勤監事及び員外監事を設置し、内部統制の強化をはかっています。

4. 業績

JA経営を取り巻く環境は、少子高齢化による組合員数の減少や後継者不足が一段と進行しています。また、原発事故に伴う放射性物質拡散に起因する風評被害の影響等から、販売物の価格低迷や生産・出荷にかかわる資材費等の高止まりにより大変厳しい状況でした。

このような中、当JAでは第5次中期計画の2年度にあたり、目標達成に向け役職員一体となり事業推進を進め、特に貯金残高においては、地方公共団体等からの協力貯金もあり306億63百万円（前年対比103%）と大きな積上げができました。

事業収益をみますと、信用事業については、信連（群馬県信用農業協同組合連合会）と農林中央金庫の統合によるメリットや信連からの特別奨励金などがあり、前年度実績・計画ともに大きく上回りました。また、共済事業については、保有高の減少が続き厳しい状況下でありましたが計画は達成できました。一方、購買事業については、生産資材供給高の減少により前年度実績・計画ともに未達成となり、販売事業についても、猛暑等の異常気象による収量の減少、また、原発問題から生じた放射能汚染に起因する風評被害により価格が低迷し、計画が未達成となりました。

その結果、事業総利益では、前年対比103%・計画対比105%、事業利益では前年対比93%・計画対比127%となりました。

5. 農業振興活動

生産者があらかじめ決められた適切な生産・栽培基準に基づいて生産を行い、その内容を記帳する取り組み（生産履歴記帳運動）を行っています。

消費者の皆さまに信頼される安心・安全な農畜産物を提供するように努力しています。

また、地産地消への取り組みとしては、学校給食に地元のお米を提供し、安全で安心なお米を子供たちに食べてもらっています。

6. 地域貢献情報

当JAは、渋川市を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を原資としております。また資金を必要とする組合員や地域住民の皆さま方並びに地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じた社会貢献に努めています。